

マッチングアプリの利用実態に関するアンケート調査

調査概要

項目	内容
調査主体	当サイト独自調査
調査対象	マッチングアプリで「イケメンとの出会い」を探した経験のある女性
調査期間	2026年2月1日～2026年2月15日
調査方法	インターネット調査(クラウドソーシングサービスを利用)
調査人数	300名
調査対象者 性別	女性
調査対象者 年齢	18～40代以上
調査対象者 地域	全国

※本調査は当サイト独自調査です。

アンケート結果

Q1. あなたの年齢層を教えてください。

選択肢	回答数	割合(%)
18～24歳	84	28.0%
25～29歳	105	35.0%
30～34歳	66	22.0%
35～39歳	30	10.0%
40歳以上	15	5.0%
合計	300	100.0%

【解説】

20代後半が最多で、次いで18～24歳が多い結果となりました。イケメンとの出会いを求める層は20代が全体の6割以上を占めており、恋活や婚活に最も積極的な年代であることがわかります。

一方で30代以上の利用も3割を超えており、幅広い年代の女性がマッチングアプリを活用して理想の相手を探している実態がうかがえます。

Q2. マッチングアプリにかかる月額料金の目安(許容範囲)は？

選択肢	回答数	割合(%)
～1,000円	132	44.0%
1,001～2,000円	81	27.0%
2,001～3,000円	54	18.0%
3,001円以上	33	11.0%
合計	300	100.0%

【解説】

女性は基本無料で利用できるアプリが多いこともあり、半数近くが「1,000円以下」を希望しています。しかし、審査制アプリやハイスペック層に特化した質の高い出会いを求める層を中心に、料金を支払ってでも利用したいというユーザーが一定数いました。

確実に会おうためにはある程度の出費も許容するという本気度の高さが表れています。

Q3. 今までに最も「イケメンが多い」と感じたマッチングアプリはどれですか？

選択肢	回答数	割合(%)
バチェラーデート	57	19.0%

ゴージャス	48	16.0%
東カレデート	42	14.0%
WIPPY(ウィッピー)	36	12.0%
Pairs(ペアーズ)	30	10.0%
With(ウィズ)	24	8.0%
tapple(タップル)	21	7.0%
Tinder	15	5.0%
scenario(シナリオ)	12	4.0%
Omiai	9	3.0%
その他	6	2.0%
合計	300	100.0%

【解説】

審査制を採用している「バチェラーデート」や「ゴージャス」「東カレデート」に回答が集まりました。これらのアプリは入会に独自の基準がある分、容姿やスペックが高い男性が集まりやすい傾向にあります。

また、会員数の多い王道アプリであるペアーズやウィズなども支持を集めており、目的や好みに応じたアプリ選びが重要であることがわかります。

Q4. 実際にマッチングアプリで「イケメンと出会えた」経験はありますか？

選択肢	回答数	割合(%)
頻繁に出会えた(複数人)	45	15.0%
数回出会えた(2~3人程度)	114	38.0%
1度だけ出会えた	72	24.0%
マッチングはしたが会えなかった	48	16.0%
全く出会えなかった	21	7.0%
合計	300	100.0%

【解説】

全体の約77%が「実際にイケメンと出会えた経験がある」と回答しており、マッチングアプリが有効な出会いの場として機能していることが実証されました。

特に「数回出会えた」という層が最多であることから、アプリの特性を理解して継続的に利用すれば、理想の相手と実際に対面できる確率が十分に高いと言えます。

Q5. マッチングアプリで「イケメンと出会う方法やコツ」は何だと思いますか？

※複数選択可

選択肢	回答数(票)	割合(%)
審査制やハイスペ向けアプリを使う	125	25.0%
自分の写真やプロフィールを丁寧に作り込む	110	22.0%
新規登録のイケメンをいち早く狙う	85	17.0%
待ちの姿勢ではなく積極的にいいねする	75	15.0%
メッセージで誠実さや内面をアピールする	60	12.0%
通話機能を使って事前に雰囲気確かめる	45	9.0%
合計	500	100.0%

【解説】

審査制アプリの活用や、自身のプロフィールを充実させることが出会いの鍵として多く挙げられました。

受動的になるのではなく、質の高いプラットフォームを選び、自分自身の魅力を最大限に伝える努力が求められます。

また、新規会員を狙うスピード感や積極的なアプローチも、競争率の高い相手とマッチングするための重要な戦略となっています。

Q6. イケメン風の「怪しい男(業者やヤリモクなど)」を見分けて避けるポイントは何ですか？

※複数選択可

選択肢	回答数(票)	割合(%)
マッチ後すぐにLINE交換や会うのを迫る	135	27.0%
深夜帯のデートやお酒の席しか提案しない	115	23.0%
写真がプロすぎる、または1枚しかない	95	19.0%
ハイスペックすぎる経歴(年収や職業)	70	14.0%
プロフィールに投資や副業の記載がある	55	11.0%
メッセージの会話が不自然で噛み合わない	30	6.0%
合計	500	100.0%

【解説】

最も警戒されているのは、展開を急ぎすぎる行動や、夜間・お酒を前提としたデートの提案でした。

これらは真剣な出会いを求めるユーザーからは明確に避けられています。

さらに、不自然なほど整った写真や過剰なハイスペックアピールも、業者などを疑う重要な判断基準として認識されており、プロフィールと行動の両面から見極めることが大切です。

Q7. アプリでイケメンと出会った後、最終的にどのような関係になりましたか？

選択肢	回答数	割合(%)
何度かデートや食事に行く関係になった	108	36.0%
交際や結婚に発展した	63	21.0%
1度会っただけで終わってしまった	54	18.0%
怪しい目的(遊び・勧誘等)だと分かり切った	42	14.0%
メッセージや通話のみで直接は会えなかった	33	11.0%
合計	300	100.0%

【解説】

「何度かデートに行く関係になった」「交際や結婚に発展した」を合わせると半数を超えており、アプリを通じて良好な関係を築けている人が多いことがわかります。

一方で、一度きりの面会で終わってしまったり、怪しい目的だと判明して関係を断ったりしたケースも一定数あり、出会った後も相手の目的をしっかりと見極める慎重さが求められます。